

# しんめいばら

回 覧

第 195 号  
2021.7.20

## 定期整備!

七月十八日(日)昨日梅雨が明け日差しが強くなった朝、会員十六名の参加により整備を行いました。四月に植えたダリアが開花を始め、五月に植えたグロシオラスも大きく伸びたため、倒れ防止の支柱を取り付ける作業や雑草取り、先日の大雨で泥が溜まった溜枦の清掃などを行いました。ワクチン接種が進んだとはいえ、更なる感染防止のため、マスク着用での作業でしたので水分補給、日陰での休憩を十分に取しながら、楽しい会話をしながら短時間で活動を終了しました。



集会所横の花壇も満開!



梅雨明けの強い日差しの下で!



ダリアの開花が始まり!

## 豆知識!

『雑草という草はない』

これは昭和天皇の言ったことだとか。だからといって、すぐには名前で呼ぶことができないほど雑草の数は半端ではない。人によって雑草のイメージはいろいろです。場合によっては、荒地を緑でカバーしてくれる「役に立つ草」でもあります。

江戸時代、オランダから来る荷物には干し草が詰めてありました。詰草といえます。中には生きたタネも混じっていて、捨てられたところで発芽するものもあり、シロツメクサ(白詰め草、クローバー)は日本へ進出を果たしました。雑草には、小さいながら人びとに愛されるスミシ、タンポポなどがあります。数多くの日本の蝶を育んでくれる雑草も多いのです。町内の道から雑草を無くしたいですね。



一面に広がる雑草/  
クローバー

## 今日の公園!



連日の大雨にも耐えて!



## お知らせ!

- 八月の公園整備は八日(日)、二十二日(日)です。施肥、灌水、雑草取り、清掃などの作業を行います。
- 八月の回収、ピン・缶は二十四日(火)、古紙は二十二日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。
- 高松神明原公園愛護会は現在十九名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずごなだでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで